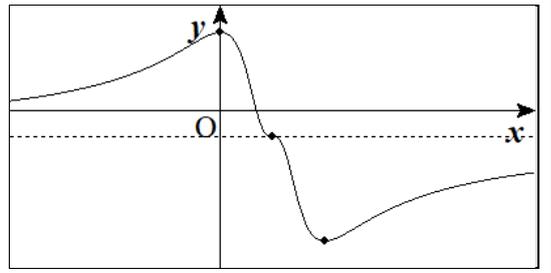


分数関数 $y = f(x)$ は、 $x = 0$ で極大値 3、 $x = 4$ で極小値 -5 をとり、点 $(2, -1)$ は変曲点で、 $x = 2$ における接線の傾きは 0 である。また、

$\lim_{x \rightarrow \pm\infty} f(x) = -1$ である。このような $y = f(x)$ を一つ示せ。



(解) 極値が変曲点で対称になっているから、 $y = f(x)$ を x 軸方向に -2 、 y 軸方向に 1 だけ平行移動したグラフを考える (右図)。

このとき、 $x = -2$ で極大値 4、 $x = 2$ で極小値 -4 をとることになる。

原点が変曲点なので、 x^3 の因数をもつ。

奇関数であるから、 x^3 以外の式は偶関数である。

$\lim_{x \rightarrow \pm\infty} f(x) = 0$ より、分子は分母より次数は低い。

$x > 0$ のとき、 $y < 0$ である。

$$f(x) = \frac{ax^3(x^2 + b)}{(x^2 + 1)^3} \quad \dots \textcircled{1} \text{とおいてみる。}(a < 0, b > 0)$$

分母は $(x^2 + 2)^3$ としてもよいが、一つ求めればよいので、 $\textcircled{1}$ で考える。

$$f(x) = a(x^5 + bx^3)(x^2 + 1)^{-3} \quad \text{より}$$

$$f'(x) = a\{5x^4 + 3bx^2\}(x^2 + 1)^{-3} + (x^5 + bx^3) \cdot (-3)(x^2 + 1)^{-4} \cdot 2x = -\frac{ax^2\{x^4 + (3b-5)x^2 - 3b\}}{(x^2 + 1)^4}$$

$$x = 2 \text{ で極値をもつから、} f'(2) = 0 \text{ より } 2^4 + (3b-5) \cdot 2^2 - 3b = 0 \quad \therefore b = \frac{4}{9}$$

$$\text{これを} \textcircled{1} \text{に代入すると } y = \frac{ax^3\left(x^2 + \frac{4}{9}\right)}{(x^2 + 1)^3} = \frac{ax^3(9x^2 + 4)}{9(x^2 + 1)^3} \quad \dots \textcircled{2}$$

$$\text{点}(2, -4)\text{を通るから } -4 = \frac{a \cdot 2^3(9 \cdot 2^2 + 4)}{9(2^2 + 1)^3} \quad \therefore a = -\frac{225}{16}$$

$$\text{これを} \textcircled{2}\text{に代入すると、} y = -\frac{225}{16} \cdot \frac{x^3(9x^2 + 4)}{9(x^2 + 1)^3} = -\frac{25x^3(9x^2 + 4)}{16(x^2 + 1)^3}$$

$$\text{最後に、これを } x \text{ 軸方向に } 2, y \text{ 軸方向に } -1 \text{ だけ平行移動して } y - (-1) = -\frac{25(x-2)^3\{9(x-2)^2 + 4\}}{16\{(x-2)^2 + 1\}^3}$$

$$\therefore y = -\frac{25(x-2)^3\{9(x-2)^2 + 4\}}{16\{(x-2)^2 + 1\}^3} - 1 = -\frac{25(x-2)^3(9x^2 - 36x + 40)}{16(x^2 - 4x + 5)^3} - 1 \quad \dots \text{(答)}$$

(2019/2/7 時岡)